

<p style="font-size: 24px; margin: 0;">平成 22 年 度</p> <p style="font-size: 24px; margin: 0;">助 成 金 応 募 要 領</p>

本財団は平成 22 年度事業計画に基づき次の事業を実施いたします。

単位 円

区 分	件 数	金 額
1. 調査研究助成事業 A. シミュレーション&ゲーミングに関する調査研究 B. (1) シミュレーション&ゲーミングによる学習用ソフトウェアの試作 (2) 社会に役立つシリアスゲームの調査研究	10～15 件	総額 ￥12,000,000.-
2. 補助金事業 C. シミュレーション&ゲーミングの先進的独創的な手法の研究 若手研究者（大学院生・助手等）を対象とする	6～10 件	総額 ￥3,000,000.-

1. 調査研究助成事業

(1) 助成事業の対象

研究課題 A

シミュレーション&ゲーミングに関する調査研究

- ・ 国際関係、国民経済・社会、地域計画、都市計画、まちづくりなど社会システム領域におけるシミュレーション&ゲーミング研究
- ・ 集団意思決定、問題の解決、政策評価などを支援するシミュレーション&ゲーミング研究
- ・ 協働・協調作業、組織学習などを支援するシミュレーション&ゲーミング研究
- ・ 異文化理解、自己実現、課題発見のためのシミュレーション&ゲーミング研究
- ・ その他シミュレーション&ゲーミングに関する調査研究

研究課題 B

情報技術、ネットワーク技術を応用したシミュレーション&ゲーミングによる学習用ソフトウェアの試作

(学習用ソフトウェアを通じて行う青少年科学技術啓発活動)

社会に役立つシリアスゲームの調査研究

(2) 応募者の資格

国内の大学、研究所等の非営利の研究機関に所属する研究者で、正式部局員といたします。研究は、個人研究、国内の共同研究、国際的共同研究のいずれでも構いません。

できるだけ多くの方を支援させていただき趣旨から、当財団の研究助成期間中の主査の方による重ねての応募、および同一主査の方からの複数の応募はできません（共同研究者の応募は可）。

(3) 助成金の概要

交付金額

平成 22 年度の助成金額は 1 件 50 万円～150 万円程度を基準に総額 1,200 万円を研究計画に対して交付いたします。

助成金の使途

調査研究に必要な資金であれば特に使途についての制限をいたしません。

研究期間

平成 23 年 2 月より 1～2 年で一応の成果が期待されるものとします。研究途上で期間の延長が必要となった場合には、延長理由を書面にて事務局宛に提出していただきます。

助成対象者の義務

助成対象者は当財団と覚書を交換し、これに基づき助成金を受領、研究を実施していただきます。研究終了時に研究報告書、会計報告書を提出していただきます。

研究成果の発表

学会、学術雑誌、出版、その他の方法により研究成果を発表する場合には、「科学融合振興財団助成金による」旨を付記して下さい。

2. 補助金事業

(1) 補助金事業の対象

研究課題 C

シミュレーション&ゲーミングの先進的独創的な手法の研究

国内の大学、研究所等の非営利の研究機関に所属する研究者で正式部局員といたします。特に本事業は 先進的独創的な手法の研究 若手研究者（大学院生・助手等）を支援の対象とします。

課題の主旨から、調査研究助成事業との併願および過去に当財団の助成実績がある方の応募はできません。

(2) 交付金額

交付金額

平成 22 年度の補助金は 1 件 20 万円～50 万円程度を基準に総額 300 万円を研究計画に対して交付いたします。

補助金の使途

調査研究に必要な資金であれば特に使途についての制限をいたしません。

研究期間

平成 23 年 2 月より 1 年で一応の成果が期待されるものとし、研究途上で期間の延長が必要となった場合には、延長理由を書面にて事務局宛に提出していただきます。

補助対象者の義務

補助対象者は当財団と覚書を交換し、これに基づき補助金を受領、研究を実施していただきます。研究終了時に研究報告書、会計報告書を提出していただきます。

研究成果の発表

学会、学術雑誌、出版、その他の方法により研究成果を発表する場合には、「科学技術融合振興財団補助金による」旨を付記して下さい。

3. 応募手続等

(1) 応募手続

当財団所定の申請書に必要事項を記入のうえ、1 件 1 通を封書等にて当財団宛に送付下さい。なお、申込用紙は、調査研究助成事業については調査研究助成申請書を補助金事業については補助金申請書をご使用していただき、封筒の表に調査研究助成申請書在中または補助金申請書在中と朱書にて明記して下さい。

応募締切日

平成 22 年 10 月 15 日 (金) (郵送のみ・当日消印有効)

(2) 選考

理事長が委託した審査委員会が公正に選考いたします。

平成 22 年 12 月末までに選考を終了し、結果をご通知します。

助成金・補助金の交付期間は、平成 23 年 2 月以降を予定しております。

(3) その他

審査委員会での審議内容については、いかなるご照会にも応じられません。

申請書は返却いたしません。

応募お問合せ先

〒223-0062 横浜市港北区日吉本町 1-4-24
財団法人科学技術融合振興財団
TEL (045) 562-5432
FAX (045) 562-6132
E-mail : secretary@fost.or.jp

4 . FOST 賞の贈呈

当財団では平成 19 年度より研究助成金・補助金を受けた研究者の成果報告書の中から最も優れた研究を選考し、その研究者に対して FOST 賞を贈呈しております。

平成 20 年度に若手研究者を対象に「F O S T 熊田賞」が新設されたため、FOST 賞は調査研究助成事業での研究成果報告者を、そして F O S T 熊田賞は補助金事業での成果報告者を各々対象としております。F O S T 賞の贈呈は今年度以降も毎年継続してまいりますので研究者の積極的な参加を期待しております。

以上